



11月号 令和7年10月31日

茅ヶ崎市立鶴が台小学校

校長 渡邊 美和

学校教育目標： 心豊かに 未来を生き抜く力を育む ～「小さな学校 大きな家族」～

後期が始まり、2週間がたちました。始業式に、「感じる心を豊かに育みたい」という願いのもと、「何をするにもいい季節、秋を感じていこう」という話をしたところでしたが、早いもので11月7日は立冬を迎え、暦の上では冬となります。つい最近まで冷房を使っていたのに、このごろは暖房を入れる日もあります。寒暖差に体が対応できず、体調を崩している児童も見られます。また、例年より早くインフルエンザの流行も懸念しているところです。今後、寒い時季となってきますが、換気に気を付けながら学習活動を行っていきたいと思います。5年生はキャンプがあり、各学年も校外学習等が予定されています。安全に、楽しく学ぶことができればよいと思っています。



「学校へ行こう週間」ぜひお越しください

今年度の「学校へ行こう週間」は11月20日（木）、21日（金）、22日（土）の3日間です。学校生活の普段の様子を見ていただけるよい機会ですので、ご多用の折とは存じますが是非ご来校いただき、子どもたちの活躍する姿をご覧ください。

22日には、子どもたちがとても楽しみにしている『ハッピーマーケット』があります。「小さな学校 大きな家族」が合言葉の鶴が台小学校。その特色の一つである「縦割り活動」に伴う行事である「ハッピーマーケット」を今年も開催する予定です。現在、全校遠足や授業で日頃より関係を深めてきた縦割りのグループごとに、お店を出す準備をしています。6年生を中心に、グループで一生懸命に考えて活動しています。すべきことや気配りすることが多くあり、6年生は本当に大変だと思います。でも、代々の先輩たちからしっかりと想いを引き継ぎ、リーダーとしてよく頑張っています。全員が協力し、すてきなお店を作り上げてくれることと思います。上級生が下級生をあたり前のように支援することで、下級生が成長した時には、さらに下の子に対して、自然に支援することができます。このように、児童が相互に関係を築き大きな集団となって、自分たちの願いに向かって努力する経験は、大変有意義だと考えます。

学校運営協議会（コミスク）

学校運営協議会が設置され、コミュニティースクールとなってから3年目を迎えています。学校・保護者・地域が協力して、子どもたちの安心で安全な生活を守るためにできることを模索しています。今年度は学校運営協議会の活動について知っていただくために、「学校へ行こう週間」を活用して、2棟2階西の談話コーナーで資料展示を行うことにしました。「円蔵地区の歴史について」や「鶴が台団地のマップ」、「香川地区の利用できる施設の紹介」「鶴が台小学校のあゆみ」等、ご覧いただくように準備をしています。22日（土）のみの展示になりますが、是非お立ち寄りください。協議会委員もコーナーにおりますので、お話ができるとと思います。お待ちしております！

5年生 キャンプ 10月31日（金）・11月1日（土）

5年生が、1泊2日で愛川ふれあいの村へキャンプに出発しました。カレー作りやキャンプファイヤーの準備を、役割分担をしながら進め、本番を迎えました。午後からの雨予報を心配していますが、工夫しながら活動できたと思っています。子どもたちは、家庭を離れて自分だけで宿泊することに不安もあるようでしたが、友だちと共に過ごす夜も楽しみのようです。よい学び、よい思い出となりますように願っています。土曜日のお昼過ぎに帰宅し、4日（火）が代休となります。

